歴史館だより 125号

2024.3.13 茨城県立歴史館



那珂湊反射炉跡 県指定史跡 ひたちなか市



伝飛田与七使用製図道具 県指定史跡附那珂湊反射炉資料 ひたちなか市教育委員会

目次

① 展示紹介

特 別 展 「那珂湊反射炉-鉄と近代を創る-」

② 所蔵史料(資料)紹介

歴史資料課 「広島県立文書館所蔵小野友五郎資料」 行政資料課 「広報広聴課写真資料·水害写真(昭和 22 年9月) -令和5年度アーカイブズの部屋「関東大震災から I 00 年」出陳資料-」

③ トピックス

令和5年度 下半期の歴史館

展示紹介

特別展「那珂湊反射炉一鉄と近代を創る一」

アヘン戦争や外国船の沿岸出没など対外危機が叫ばれた19世紀、幕末の日本、水戸藩は海防を重視するうえで、西洋技術に基づく鉄製の大砲を製造する必要性に迫られました。そのため、その製造施設である反射炉が建設されたのです。

この事業自体は、主導した徳川斉昭の 失脚による中断、戦禍により反射炉自体 が破壊されるなど、必ずしも成功とは言 えませんでした。

それでも、反射炉事業を担った技術チームの経験と、そこで培われた技術は、明治時代になると、東北釜石・九州八幡での製鉄事業に引き継がれました。つまり、日本の近代産業の成立に大きく寄与したのです。

近年、茨城県では、先端素材事業所が招 致されたり、国によるスーパーサイエン スシティに指定される自治体が現われる



など、新たな先端技術が導入される環境下にあります。本特別展では、そうした技術的先駆けの環境が、本県ではすでに幕末期には整っていたことを明らかにするとともに、幕末の水戸藩の歴史を産業史・技術史(製鉄、セラミック工業、工業機械など)の視点から捉え直していきます。

第1章:反射炉とは

反射炉の役割・機能を説明し、それが日本では、幕末のある期間に、一冊のオランダの本を頼りに、各地に造られたことを述べます。



那珂湊反射炉模型 当館

第2章:幕末の社会情勢と海防施設

19世紀に頻発する水戸藩領沖における外国船の出没は、藩の攘夷思想・海防論を高揚させ、そのなかで、反射炉事業も実現化しました。反射炉を建設するに至る対外的脅威と、それを主導した水戸藩主徳川斉昭の対応を見ていきます。



大津浜(北茨城市)に上陸したイギリス人 「文政七年甲申夏異国伝馬船大津浜上陸并諸器図等」より 茨城県立図書館(当館寄託)

第3章:水戸藩反射炉事業、始動

水戸藩による反射炉事業、その場所はなぜ那 珂湊なのでしょうか。そして資材・原材料はど こから供給されたのでしょうか。こうした基本 事項、および建設や大砲鋳造の過程を明らかに するとともに、藩の枠組みを越え、さらに身分 制度も越えて結成された技術チームの実態を 探っていきます。



伝飛田与七使用製図道具 県指定史跡附那珂湊反射炉資料 ひたちなか市教育委員会

第4章:技術のバトンをつないで

成功の兆しの見えはじめた水戸藩反射炉事業ですが、斉昭の失脚などにより中断、延期を余儀なくされ、技術チームも解散してしまいます。そして、ついには天狗党の乱那珂湊戦争での反射炉自体の破壊をもって無残な最期を迎えました。本章では、事業が不完全のまま、もとの藩に戻った技術者たちのその後をたどります。なかでも盛岡藩士の大島高任が、那珂湊での研鑽と経験を踏まえて手がけた東北釜石での製鉄事業が日本の近代製鉄の原点となり、やがて北九州での国家事業である官営八幡製鉄所として大輪の花を咲かせるまでをたどります。



橋野高炉 耐火レンガ塊 釜石市教育委員会

第5章: 反射炉復元模型を造る

幕末期の徹底的な破壊を受け、那珂湊は苦難の明治時代を迎えました。それでも、地元の力で鉄道を敷き、商業学校も建てたのです。自ら復興に取り組む那珂湊の人々でしたが、大正時代となり、反射炉の在りし日の姿を望む機運もでてきました。それは、昭和になり、反射炉の実物大復元模型の建設によって結実しました。日本が対外的膨張路線を進むなか、地元那珂湊にて、その活動の中心となった教諭、関ー(せき・はじめ)の事績を追っていきます。



水戸史址港反射炉再建設計図 ひたちなか市教育委員会

◇関連行事

(1) ①講演会 I 「江川英龍-徳川斉昭も一目置いた韮山代官-」

日時:令和6年3月16日(土) 午後2時~3時30分

講師:工藤 雄一郎 氏(伊豆の国市教育委員会文化財課 課長)

会場:茨城県立歴史館 講堂

定員:150名 (要入館券・事前予約制)

②講演会Ⅱ「那珂湊反射炉とその後の大島高任」

日時:令和6年3月23日(土) 午後2時~3時30分

講師:小野寺 英輝 氏(釜石市立鉄の歴史館 名誉館長)

会場:茨城県立歴史館 講堂

定員:150名 (要入館券・事前予約制)

(2) ①みどころ解説1

日時:令和6年2月18日(日) 午後2時~3時

担当:飛田 英世(当館資料調査専門員)

会場:茨城県立歴史館 講堂

定員:150名(先着順、要入館券)

②みどころ解説2

日時:令和6年3月17日(日) 午後2時~3時

担当:飛田 英世(当館資料調査専門員)

会場:茨城県立歴史館 講堂

定員:150名(先着順、要入館券)

(3) ワークショップ「おもしろ鉄学」

日時:令和6年2月23日(金・祝) 午後1時30分~2時30分

講師:日本製鉄株式会社東日本製鉄所鹿島地区

定員:20組(事前予約制)小学生対象〔保護者同伴〕

(史料学芸部 学芸課 資料調査専門員 飛田英世)

所蔵史料紹介

広島県立文書館所蔵小野友五郎関係史料

万延元年(1860)、日米修好通商条約の批准書交換のため、幕府の軍艦・蔵臨丸が浦賀を出港し、アメリカの軍艦ポーハタン号とともにサンフランシスコを目指します。 咸臨丸の乗組員として有名なのは艦長・勝海舟ですが、当県にゆかりのある笠間出身の小野友五郎(文化14年(1817)~明治31年(1898))も教授方筆頭測量方(航海長)として乗務しました。

笠間藩主牧野家の家臣である小守庫七の四男として生まれた友五郎は、のちに小野柳五郎の養嗣子となります。和算を学び、藩に仕えますが、算術に優れていたことから幕府天文方への出仕を命じられ、それを契機として最初の長崎海軍伝習生に選ばれ、洋式船舶の航海術を学びます。咸臨丸の航海では、友五郎はそこで学んだ測量技術の実力をいかんなく発揮し、帰国後に14代将軍徳川家茂への謁見を許され、幕臣に取り立てられます。

その後は軍艦頭取や勘定吟味役などを歴任し、勘定奉行並まで出世します。その間に小笠原諸島の開拓調査、国産軍艦の設計・製造、横須賀製鉄所の敷地選定、中古の米国軍艦や兵器の購入交渉などに力を尽くし、そのことが後の日本海軍の基礎となったのです。

明治維新後は、数学・測量の技術を見込まれて鉄道寮に仕え、鉄道路線の調査に従事します。また、製塩技術の研究にも大きく寄与し、これらの功績により友五郎は死後に藍綬褒章を受けるのです。

さて、当館では、他機関が所蔵する本県関係史料をマイクロフィルムやデジタルデータで収集し、写真版を作成し、それらを県民はじめ一般の皆様に公開することを、重要な事業と位置づけています。原史料は、平成元年(1989)に、広島市在住の小野家ご子孫から、広島県立文書館に寄贈されたもので、その総数は計1,043点にのぼります。

当館では、平成28年度(2020)に、それらのうちから文久4年(1864)から明治31年 (1898)の日記28点、写真2点を含む77点の史料を、広島県立文書館の協力を得て、デジタルデータ(2,930画像)で収集しました。

今号では、現在写真帳(31冊)で公開している小野友五郎関係史料のうちから、興味深い史料をいくつか取り上げて紹介します。



小野友五郎関係史料 写真帳 31 冊

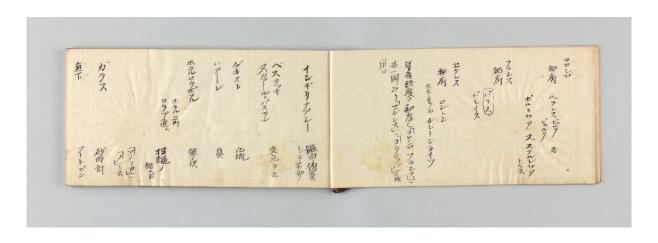
小野友五郎写真 (資料番号77)

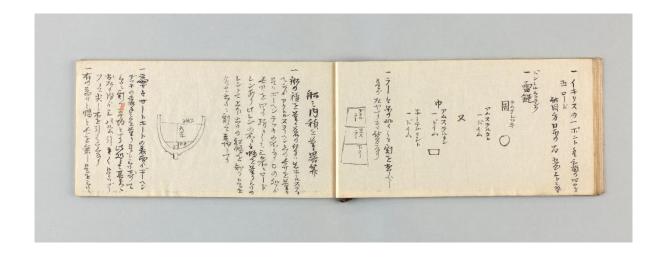
慶応 3年 (1867) 6 月 1 日にワシントン D. C. にて撮影されたものです。このとき友五郎は、数え年で 51 歳でした。



(長崎海軍伝習覚書) (資料番号47)

安政2年(1855)10月、40歳を目前にした友五郎は長崎海軍伝習所の第1期生として伝習 を開始します。伝習はオランダ語で行われ、航海術や、運用術、造船学や砲術の他、高等代 数学や測量術などを学びました。史料からは伝習された内容を垣間見ることができます。







3 履歴書(冒頭(右) 咸臨丸渡航の部分(下)) 明治28年(1895)頃 (資料番号35)

安政7年(1860)1月19日、咸臨丸は海軍奉行木村喜毅、教授 方頭取(艦長)勝海舟、教授方筆頭測量方(航海長)小野友五郎 ら総勢107名を乗せ、遣米使節の随行艦として浦賀をあとにし ました。途中台風を乗り越え、2月26日、サンフランシスコに 到着します。この航海こそが日本の船による最初の太平洋横断 です。

航海長は、船が洋上のどの位置にあるのかを測量し、効率よく 目的地に航行する進路を決めるのが役割です。友五郎の測量は、 同乗したアメリカ人航海士が驚くほど正確で、帰国後、艦長であ る勝海舟を差しおいて、友五郎は単独で将軍徳川家茂への謁見 を許されました。そして、笠間藩士から徳川家の直参家臣として 登用されたのです。

展歴書 小野友立即 一文化古三年十月年云 堂座周莹而生小寺 摩主書。子河寺松宇弘在了同场军衙 安社学人教表的一个军衙。學艺传考 我段于义勒表的一个军衙。學艺传考 大保艺年五月三元中於松五月、香子成 小馬子教士方子的於松五月、香子成 一天体士年 经产移水五月、香子成 二方体去年 经产品 等付款行 高天旅行 三旅作品 军府 新学 及 所 著名南门公

史料には、友五郎が数えで 79 歳を迎えた明治 28 年(1895)までの事績が記されています。 3年後の明治 31 年(1898)に、友五郎に褒章が下賜されることから、その内申のために作成 されたものではないかと考えられます。

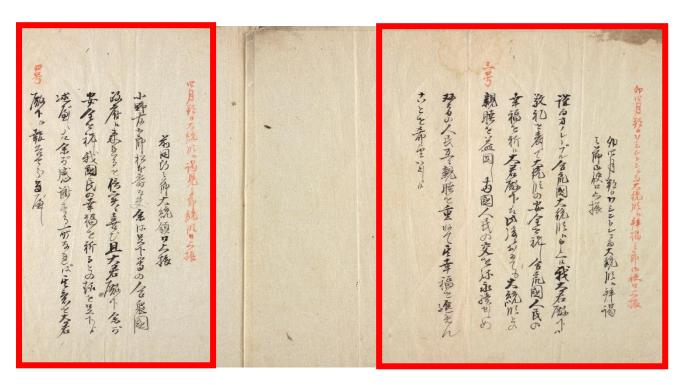
至处天多五月三十八米国流海等門測量空平局 中手五月立ロナり 今美月十九りサララシュラ安門清殿布理国(かん) 安路三年十月十九日江户第七一創立七軍機樣 小形色气軍心學造儀一詩願之名一創業看時 雪有朔的前左野村将軍目以放中村 三房屋,而一手等事情图用好后楼上六万处元 三角港といくする月ニナガリナッとしかり秋風軍 安改六十二十二月三十一龍成后凡亚米利加 才服部子技能· ラスト将軍一日見以手以下行格到ラスラ者頭格 避海外三流と国族ラ輪へわってり 服風: 遭了一層 緑陽っぱ上回をすけっている 安政六小年七月朔小青七月去明三男松四春 练門,周端區上我華一教授之命言了續一一般 万延るままれて事過数は一般之かったう知り 大扶村加切りしい 七甲多四月十九日浦家山帆则是习擔多三年中 谷易,許可方先少全形三十多一维形司家造五五 洋治官勝蘇なと、後子が烈今でこをひ 松学子把泽菜、店人一知十月 合無图方太平洋流海奉了主信亦村招 教授以此了是即八代国旅海街送文学造

- 4 ジョンソン米国大統領への口上書 慶応3年(1867)4月 (資料番号71)
- *目録の史料名は(慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振)

第二次長州征討(慶応2年(1866))に敗北した江戸幕府は、海軍拡充の必要性を感じ、アメリカの元公使と結んだ軍艦購入契約のトラブルを解決し、即戦力となる軍艦を調達するため、渡航経験がある小野友五郎を正使としてアメリカに派遣することにしました。

慶応3年(1867)1月23日、アメリカ船コロラド号で横浜を発った友五郎の一行は、サンフランシスコからパナマを経由してワシントンに到着し、4月1日にはホワイト・ハウスを公式訪問し、第17代アンドルー・ジョンソン大統領夫妻に謁見します。

史料によれば、友五郎と副使であった松本寿太郎が日本人通訳を通して用意した口上書を 読み上げると、それに対して大統領も感謝の意を表し、両国間の交際がますます厚くなるこ とを望むとの懇切な言葉を返されたと記されています。



今号で紹介した写真帳は閲覧室で公開しております。 目録→<史料目録>

なお、「小野友五郎」については、令和6年度企画展(アーカイブズ展)「歴史を紡いだ茨城の先人―岩上二郎、長久保赤水、菊池謙二郎、小野友五郎―」(会期:令和6年4月27日(土)~6月23日(日))で展示を予定しています。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

【参考文献】

藤井哲博『咸臨丸航海長小野友五郎の生涯』(中公新書)1985 年 藤井哲博「小野友五郎関係の史・資料の所在と解説」(私家版)1990 年頃 西村 晃「維新のテクノクラート 小野友五郎とその文書」(広島県立文書館)1996 年 (史料学芸部 歴史資料課長 富田任)

広島県立文書館所蔵小野友五郎関係資料目録

No.	史料名	画像数
01	日記〔文久4年(1864)2月10日~慶応2年(1866)5月14日〕	206
02	日記〔慶応2年(1866)5月15日~慶応3年(1867)1月19日〕	103
03	日記〔慶応3年(1867)8月1日~12月13日〕	63
04	日記〔慶応3年(1867)12月14日~慶応4年(1868)4月7日〕	61
05	日記〔明治4年(1871)2月9日~5月30日〕	59
06	日記〔明治6年(1873)3月10日~7月27日〕	77
07	日記〔明治6年(1873)8月28日~明治7年(1874)12月13日〕	41
08	日記〔明治9年(1876)12月20日~明治10年(1877)11月16日〕	116
09	日記〔明治10年(1877)10月20日~明治11年(1878)11月23日〕	124
10	日記〔明治11年(1878)11月24日~明治12年(1879)7月28日〕	72
11	日記〔明治13年(1880)7月4日~明治14年(1881)3月4日〕	48
12	日記〔明治14年(1881)3月5日~9月1日〕	99
13	日記〔明治14年(1881)9月1日~明治15年(1882)6月23日〕	93
14	日記〔明治 15 年 (1882) 6 月 29 日~明治 16 年 (1883) 3 月 14 日〕	115
15	日記〔明治 16 年(1883)3月 15日~11月 23日〕	69
16	日記〔明治16年(1882)11月23日~明治17年(1884)7月31日〕	81
17	日記〔明治17年(1884)8月1日~明治18年(1885)4月22日〕	80
18	日記〔明治 18 年 (1885) 4 月 23 日~明治 19 年 (1886) 6 月 30 日〕	91
19	日記〔明治19年(1886)7月1日~明治21年(1888)11月1日〕	163
20	日記〔明治21年(1888)11月1日~明治23年(1890)6月29日〕	109
21	日記〔明治23年(1890)7月1日~明治25年(1892)2月22日〕	109
22	日記〔明治25年(1892)2月23日~明治26年(1893)12月31日〕	133
23	日記〔明治27年(1894)1月1日~10月5日〕	120
24	日記〔明治27年(1894)10月6日~明治28年(1895)7月8日〕	102
25	日記〔明治28年(1895)7月9日~明治29年(1896)7月31日〕	102
26	日記〔明治30年(1897)6月16日~11月17日〕	57
27	日記〔明治30年(1897)11月18日~明治31年(1898)9月22日〕	150
28	日記〔明治31年(1898)7月1日~12月21日〕	75
29	天保七申年正月十一日以来詳細履歴	8
30	先祖書〔下書〕	9
31	先祖書〔嘉永5年(1852)12月18日~慶応3年(1867)10月23日〕	8
32	親類書	7
33	履歴書〔下書,文化14年(1817)10月23日~慶応3年(1867)10月23日〕	8
34	履歴書〔最上調,文化14年(1817)10月23日~明治28年(1895)7月11日〕	20
35	履歴書〔小野友五郎直筆の履歴書写,文化 14 年(1817)10 月 23 日~明治 28 年	22
	(1895)]	22
36	(呼出状)	1

38	37	(呼出状)	1
40 (38	(呼出状)	1
41 (諸大夫仰付呼出状)	39	(御勘定頭取辞令)	2
42	40	(勘定奉行並呼出状)	2
43	41	(諸大夫仰付呼出状)	1
44 (楊座敷入呼出状)	42	(呼出状)	
45	43	(小野内膳正罷免辞令)	2
46 (小野柳五郎隠居、友五郎養子相続一件) 4 47 (長崎伝習覚書) 51 48 御軍艦頭取御礼其外之義相伺候書付(写) 1 49 地租御改正二付田畑真形縮図取調候新考測量器械之儀二付此程奉願候処別紙願面 写朱書之通現品相添可申出段御指令相成候儀三付本伺候書面(下書) 6 50 (小荷駅馬・牛車・人力車より運上取立槓所修補の請願書) 6 51 (御勘定吟味方改役長野朔次郎足高三付達) 2 49 御届申上候覧〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書写〕 1 53 (友五郎淵海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書写) 1 54 御届申上候覧〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書下書) 1 55 (御仕置掛、御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 1 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 62 (第小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御頂所・丑寅二ヵ年分御年貫金未納之分 1 65 (回航書) 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 61 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 4 聖郵顧確石之儀に付存寄之趣申上供書付 3 4 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢論古勤方之儀入御聴置候書付 2	44	(揚座敷入呼出状)	
47 (長崎伝習覚書) 51 48 御軍艦頭取御礼其外之義相何候書付(写) 1 49 地租御改正ニ付田畑真形縮図取調候新考測量器械之儀ニ付此程奉願候処別紙額面 写朱書之通現品相添可申出段御指令相成候儀ニ付奉何候書面(下書) 3 50 (小荷駄馬・牛車・人力車より運上取立損所修補の請願書) 6 51 (御勘定吟味方改役長野朔次郎足高ニ付達) 2 2 御届申上候覚 (深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書写) 1 53 (友五郎深川海辺大工町屋敷へ野友五郎受取ニ付届書写) 1 54 御届申上候覚 (深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書) 1 55 (御仕置排,御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金原用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 68 (金銀改鋳見込) 1 69 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 62 (第分・判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 御代官所・御預所・丑寅二カ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚 (洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形) 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 60 (第二山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 5 61 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓禪石之儀二付存寄之趣申上候書付 3 21 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢論吉勤方之儀人御聴置候書付 2	45	(海軍出仕・軍務官呼出状)	1
48 御軍艦頭取御礼其外之義相何候書付(写) 49 地租御改正ニ付田畑真形縮図取調候新考測量器械之儀ニ付此程奉願候処別紙願面 写朱書之通現品相添可申出段御指令相成候儀ニ付奉何候書面(下書) 50 (小荷駄馬・牛車・人力車より運上取立損所修補の請願書) 51 (御勘定吟味方改役長野朔次郎足高ニ付達) 52 御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書写〕 53 (友五郎深川海辺大工町屋敷へ引移ニ付届書下書) 54 御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書] 55 (御仕置掛,御勝手懸人名) 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 58 (金銀改鋳見込) 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 62 (第小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 64 御代官所・御預所・丑寅ニカ年分御年賞金未納之分 65 (回航書) 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 67 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 71 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 華聖頓碑石之儀二付存寄之趣申上候書付 73 亜米利加国江召進候外国奉行支配調役格翻訳方福沢論書勤方之儀入御聴置候書付 2	46	(小野柳五郎隠居、友五郎養子相続一件)	4
地租御改正二付田畑真形縮図取調候新考測量器械之儀二付比程奉顧候処別紙願面 写朱書之通現品相添可申出段御指令相成候儀二付奉伺候書面(下書) 6	47	(長崎伝習覚書)	51
49 写朱書之通現品相添可申出段御指令相成候儀-付奉伺候書面(下書) 50 (小荷駄馬・牛車・人力車より運上取立損所修補の請願書) 6 51 (御勘定吟味方改役長野朔次郎足高-付達) 2 52 御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書写〕 1 53 (友五郎深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書) 1 54 御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書〕 1 55 (御仕置掛、御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加ギドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 62 寛新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 63 (勝子方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅二カ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 67 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 5 70 (米国産租子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二面大統領江本議会付 3	48	御軍艦頭取御礼其外之義相伺候書付(写)	1
写朱書之通現品相添可申出設御指令相成候儀・付奉伺候書面(下書) 50 (小荷駄馬・牛車・人力車より運上取立損所修補の請願書) 6 51 (御勘定吟味方改役長野朔次郎足高ニ付達) 2 52 御届申上候党〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書写) 1 53 (友五郎深川海辺大工町屋敷へ引移ニ付届書下書) 1 54 御届申上候党〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書) 1 55 (御仕置掛、御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 寛〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較] 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年賈金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 寛〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書で) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書で) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書で) 1 60 (第二山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書で) 1 61 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 62 華聖順碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 63 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	40	地租御改正二付田畑真形縮図取調候新考測量器械之儀二付此程奉願候処別紙願面	0
51 (御勘定吟味方改役長野朔次郎足高-付達) 2 52 御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書写〕 1 53 (友五郎深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書下書) 1 54 御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書下書〕 1 55 (御仕置掛,御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較] 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職業) 1 64 御代官所・御預所・丑寅二ヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖順碑石之儀と付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	49	写朱書之通現品相添可申出段御指令相成候儀二付奉伺候書面(下書)	3
52 御届申上候覧 (深川海辺大工町屋敷へ引を三付届書写書) 1 53 (友五郎深川海辺大工町屋敷へ引移三付届書下書) 1 54 御届申上候覧 (深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取二付届書下書) 1 55 (御仕置掛,御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 覚 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅二ヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚 [洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形] 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀二付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調過化絡翻訳方福沢論古勤方之儀入御聴置候書付 2	50	(小荷駄馬・牛車・人力車より運上取立損所修補の請願書)	6
53 (友五郎深川海辺大工町屋敷へ引移ニ付届書下書)	51	(御勘定吟味方改役長野朔次郎足高二付達)	2
54 御届申上侯覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書〕 1 55 (御仕置掛,御勝手懸人名) 1 56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較] 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅ニカ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連條外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	52	御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書写〕	1
55 (御仕置掛、御勝手懸人名)	53	(友五郎深川海辺大工町屋敷へ引移ニ付届書下書)	1
56 (小判・二朱金改鋳益金算用) 3 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 1 58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 覚 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 党 [洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形] 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	54	御届申上候覚〔深川海辺大工町屋敷小野友五郎受取ニ付届書下書〕	1
 57 (百文銭鋳銭内訳算用) 58 (金銀改鋳見込) 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用比較) 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年貢金未納之分 65 (回航書) 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 67 覚〔洋銀ー千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 71 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2 	55	(御仕置掛, 御勝手懸人名)	1
58 (金銀改鋳見込) 1 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 1 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較] 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅二ヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀ー千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	56	(小判・二朱金改鋳益金算用)	3
 59 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較) 60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用比較) 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較〕 63 (勝手方勘定奉行組頭職堂) 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年貢金未納之分 65 (回航書) 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 67 覚〔洋銀ー千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 71 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 7 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 7 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 	57	(百文銭鋳銭内訳算用)	1
60 (メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用比較) 1 61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 1 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較〕 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅二ヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	58	(金銀改鋳見込)	1
61 (新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書) 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較〕 1 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 7 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 7 華聖頓神石之儀二付存寄之趣申上候書付 7 0 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢論吉勤方之儀入御聴置候書付 2 2	59	(新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較)	1
 62 覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較〕 63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年貢金未納之分 65 (回航書) 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 67 覚〔洋銀ー千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 71 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2 	60	(メキシコトルラル・洋銀・亜米利加半ドルラル等目方・代銀・通用比較)	1
63 (勝手方勘定奉行組頭職掌) 1 64 御代官所・御預所・丑寅ニヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀ー千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントンニ而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	61	(新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較下書)	1
64 御代官所・御預所・丑寅二ヵ年分御年貢金未納之分 1 65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	62	覚〔新小判・亜米利加洋金・メキシコドルラル等目方・代銀・通用等比較〕	1
65 (回航書) 1 66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	63	(勝手方勘定奉行組頭職掌)	1
66 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書) 1 67 覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	64	御代官所・御預所・丑寅二ヵ年分御年貢金未納之分	1
67 覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕 1 68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	65	(回航書)	1
68 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控) 1 69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	66	(富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算下書)	1
69 (富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書) 1 70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	67	覚〔洋銀一千六百枚代りとして金千三百両預り手形〕	1
70 (米国産種子購入の経緯申上書) 5 71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	68	(富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書控)	1
71 (慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振) 5 72 華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	69	(富士山丸残金・ストーンウォール外購入費精算書下書)	1
72 華聖頓碑石之儀二付存寄之趣申上候書付 3 73 亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付 2	70	(米国産種子購入の経緯申上書)	5
73	71	(慶応三年四月ワシントン二而大統領江拝謁之節御使・大統領口上振)	5
	72	華聖頓碑石之儀ニ付存寄之趣申上候書付	3
74 ストーンウォール船中仕度乗組人数食料并同船御国江送来候入用積 11	73	亜米利加国江召連候外国奉行支配調役格翻訳方福沢諭吉勤方之儀入御聴置候書付	2
	74	ストーンウォール船中仕度乗組人数食料并同船御国江送来候入用積	11

75	(亜米利加国より買上候船代金支払方問合ニ付新政府へ返書)		1
76	小野友五郎写真〔裃帯刀・写真裏に「小野友五郎之象」とあり〕		2
77	小野友五郎写真		1
		画像合計	2, 930

所蔵資料紹介

広報広聴課写真資料・水害写真 (昭和 22 年 9 月) - 令和 5 年度アーカイブズの部屋「関東大震災から 100 年」出陳資料-

1. 展示概要 (アーカイブズの部屋)

今年度は、大正 12 年 (1923) 9月1日に発生した地震によって甚大な被害が生じた関東 大震災から 100 年の節目です。近年、地震だけではなく水害や竜巻など自然災害が頻発して おり、災害に対する人々の関心が高まっている一方で、資料の散逸が懸念されています。

今年度開催の「アーカイブズの部屋」は、「関東大震災から 100 年-関東大震災と茨城の災害-」(令和 5 年 8 月 19 日~10 月 29 日)を展示名称として開催しました。この「アーカイブズの部屋」は、当館の文書館機能を広く知っていただくため、テーマに沿って所蔵資料を展示し、後日の利用を促すねらいもあります。

展示の概略は、第1章を「関東大震災から100年」とし、当館所蔵の「一橋徳川家文書」から東京や神奈川における関東大震災当時の様子をうかがい、本県の小学校記録からも震災時における被災状況や対応等を紹介しました。第2章「茨城の災害」は、県内の各小学校協力いただき、収集した教育資料や行政文書から県内で発生した水害の状況や県行政の対応等を紹介しました。第3章は「災害とレスキュー」とし「茨城史料ネット」の活動記録から被災資料をレスキューする流れや資料を保全するボランティア活動を解説しました。

また、特設展示として平成 27 年 (2015) 9月に発生した関東・東北豪雨で被害を受けた 常総市(旧水海道市)の小学校から体験記や写真を借用してパネル展示を行いました。



「関東大震災から 100 年」 (教育資料)



「茨城の災害」(行政文書・写真資料・教育資料)



災害とレスキュー(被災した古文書・中性紙封筒等)



「関東・東北豪雨災害の記録」(教育資料)

2. 広報広聴課写真資料·土木部写真帳

当館の主な写真資料には「広報広聴課写真資料」・「土木部写真帳」があります。前者は、平成24年に当時の県庁知事公室広報広聴課から当館へ管理が移された写真資料です。カードケース入りモノクロ写真やカラー写真など合計83箱が搬入された後、広報広聴課が作成した目録との照合を兼ねてデータベースの入力作業を行いました。資料群はモノクロ写真7,286枚、カラー写真3,512枚の合計10,798枚からなっています。明治期が359点、大正期が115点、昭和戦前期が316点、戦後が6,040点、平成期が1,566点、年次不明が2,402点であり、この資料群が近現代を網羅するものであることがわかります。県庁の業務の過程で撮影されたこれらの写真は、県主催の大きなイベントや式典をはじめ、時代を代表する関心事や社会問題などが収められた貴重なアーカイブズ資料です(図-1:部門別分類)。

第2章「茨城の災害」では、明治43年(1910)と昭和13年(1938)の写真を展示しました。

※「広報広聴課」は、行政に対する県民の意見・要望などを聴く業務を行う県庁内の部署として、平成29年度まで組織されておりました。平成30年4月の機構改革・組織の見直しに伴い、広報広聴課のうち「広報」を担う部署が独立して「営業戦略部」に、「報道」と「広聴」の業務が総務部(知事公室報道・広聴課)へ移されました。



資料番号:647 明治43年(1910) 資料名:境(水害・浸水)



資料番号:661 明治43年(1910) 資料名:土浦(水害・俯瞰写真)



資料番号:686 昭和22年(1947) 資料名:水戸専売局前通り(水害・浸水)



資料番号:680 昭和22年(1947) 資料名:水戸本一丁目(水害・浸水)

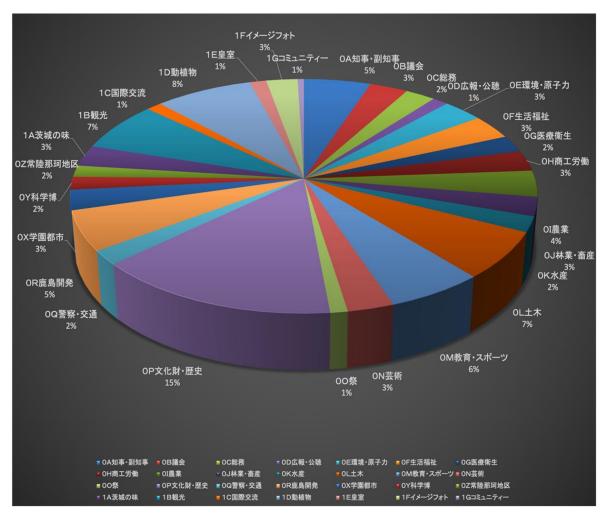


図-1「広報広聴課写真資料」撮影内容(部門)の割合

後者の「土木部写真帳」には、昭和 10 年 (1935) 9月~昭和 11 年 (1936) 3月に撮影された 583 枚のモノクロ写真で、昭和 10 年 9月下旬に襲来した台風による水害の惨禍が 6 冊のアルバムに収められています。また、これらのアルバムとは別に昭和 22 年 (1947) 9月中旬に襲来したカスリーン台風の被害や復旧工事の状況を記録した水害関係の写真資料が、平成 14 年 (2002) 3月 26 日 に県土木部より当館に移管されました。水戸



土木部写真帳

地方気象台の発表によれば、カスリーン台風による県内被害は死者行方不明者 74 名、負傷者 24 名、住宅全壊流出 488 戸、半壊 146 戸、床上浸水 11,996 戸と記されています。また、県内の各河川では記録的な水位を記録し、那珂川でも水戸市内の一部が湖と化すなど甚大な被害をもたらしたと記されています。

本展示では、台風襲来直後における千波湖の状況や路面陥没及び橋の崩落が記録されている写真8枚を展示しました。



土木部写真水害3 常磐公園より千波湖及び国道出水状況



土木部写真水害 13 水戸飛行場線 勝田橋右岸より撮影す



土木部写真水害 19 水戸会津線 久慈郡河内村大字町屋地内橋名梅島橋



土木部写真水害 7 水府橋より国道を望む



土木部写真水害 23 野上長倉線 中郷橋落橋 那珂郡塩田村



土木部写真水害 21 大子太田線 久慈郡誉田村大字增井地内增井橋

3. おわりに

今回、県内における水害発生当時の実態を今に伝える資料として2点の写真資料群を紹介しました。災害関連の資料や記録(アナログ情報)をデジタルアーカイブに保存・公開するためには、デジタル化の作業が必要になります。当館ではこの写真資料群をデータベース化し、アーカイブで公開するための準備を進めているところです。

最後に、震災・災害関連の写真資料が過去の記録に留まらず、未来につながる災害への 意識向上や防災・減災に寄与することを期待したいと思います。

(史料学芸部 行政資料課長 長谷川拓也)

トピックス

令和5年度 下半期の歴史館

○日曜歴史館

下半期は、当館職員による五つの講座を開催し、多くの方々に受講いただきました。

- ・「徳川家康と佐竹氏」(11月5日)
- ・「鹿島と香取の仏教美術」(12月3日)
- ・「一橋徳川家と筑前福岡黒田家―養子縁組と内願―」(1月14日)
- ・「常陸国風土記と考古学」(2月4日)
- ・「近代教育制度の創始と整備―小学校所蔵資料の調査及び収集を通じて―」(3月3日)





○歴史館いちょうまつり(11月3日~11月19日)

歴史館のいちょう並木が、黄葉の見頃をむかえる季節、様々なイベントやライトアップ を実施しました。

歴史館の古文書相談会、日曜歴史館をはじめ、県民の日コンサート、子ども伝統文化フェスティバル、着物試着体験やベトナムの文化体験、茶室でのお茶会等の体験イベント、大学生による催しと様々なイベントを開催し、各会場で来館者の皆様に楽しんでいただきました。

3日~5日、11日の4日間は、ナイトタイムミュージアムとして開館時間を延長し、開催中の企画展3「松平頼則とその時代」のオリジナルてぬぐいを先着50名様にプレゼントしました。

夜間の庭園では、いちょう並木のライトアップや近隣小学校の協力を得て作成したキャンドル、カフェから眺める水辺の光のアート等、様々な光の演出を実施しました。また、恒例になっている当館野外施設の旧水海道小学校本館にて、「四季」をテーマにしたプロジェクションマッピングを4日・5日の2日間実施し大盛況でした。

今年は、黄葉の色づきが緩やかなことから、予定よりライトアップの期間を1週間延長しました。今年も、たくさんの方々に、歴史館のいちょうを楽しんでいただきました。



○教育普及事業

1. 「歴史館ピアノコンサート」 (12月23日)

歴史館の野外施設である旧水海道小学校本館にて開催しました。ピアニストの名鏡 由梨氏をお招きし、スタインウェイ&サンズ社が慶応元年(1865)に製造したグランドピアノでクリスマスの名曲等を楽しみました。





2. 忍者あそび (10月29日)

NPO法人水戸子どもの劇場による「忍者あそび」を実施しました。講堂及び庭園で、 参加者は「見る修行、耳の修行、変身の修行等」、様々な忍者修行を体験しました。





3. 「大人の歴史倶楽部」十二単試着体験(1月21日)

平安時代の宮中女性の正装(十二単)の試着体験を実施しました。十二単は、小袖、 袴、単衣、五衣、表着、唐衣、裳で構成されています。参加者が嬉しそうに色とりどりの 衣に袖を通す姿が見られ、記念写真の撮影を楽しむ姿がとても印象的でした。





○茨城県立歴史館ボランティア

今年度も、歴史館ボランティアに学校団体等を対象とした旧水海道小学校本館、旧茂木家住宅の解説をはじめ、よろい・かぶと体験、歴史館まつり、チャレンジ!昔のあそび、いちょうまつり、十二単試着体験等の様々なイベント運営にご協力いただきました。

歴史館では、野外施設の解説や各種イベントへの参加を通して、来館者や歴史館へ訪れる学校団体の子供たちとのふれあいを楽しみながら活動いただける「歴史館ボランティア」を募集しています。







各イベント等についてのお問い合わせは、

茨城県立歴史館 教育普及課 、TEL: 029-225-4425

または、ホームページの「お問い合わせ」からメールをお送りください。